



*Noritake*

---

第 137 期  
中間報告書

平成 29 年 4 月 1 日 ➡ 平成 29 年 9 月 30 日

---

株式会社  
ノリタケカンパニーリミテド

証券コード：5331



### 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より当社をご支援いただきまして、心より厚くお礼申し上げます。

ここにノリタケグループの平成29年度第2四半期（平成29年4月1日から平成29年9月30日まで）の経営成績と今後の取り組みについてご報告申し上げます。

平成29年12月

代表取締役社長

小倉 忠

### 当第2四半期の連結業績のご報告

当第2四半期は、国内では、輸出企業を中心に明るさを取り戻し、製造業全般で回復基調が顕著になり、景気の持ち直しが続いています。海外では、米国は自動車産業の減速などで若干弱含みではありますが、緩やかな拡大が続いています。中国は依然として7%弱の経済成長を維持しており、欧州の景気も堅調で、世界経済全体としては緩やかながら回復基調にあります。

こうした経済情勢を受けて、当社は更なる事業の拡大を目指し、新たな市場の開拓と新技術・新商品の開発に取り組んで参りました。

その結果、当第2四半期の連結売上高は、569億11百万円（前年同期比6.5%増加）、連結営業利益は22億23百

万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は24億78百万円となりました。

中間配当につきましては、今後の業績の見通しや財務状況を総合的に勘案した結果、1株当たり30円とすることといたしました。株主の皆様には、なにとぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

#### 第137期(平成30年3月期)連結業績予想

売上高	114,000 百万円
営業利益	4,000 百万円
経常利益	5,600 百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	15,000 百万円

## 今後の展望と課題

当社は昨年度より第10次中期経営計画に取り組み、今年は2年目となります。これまでに製造・販売・技術が一体となった営業活動を推進して、売上げを伸長させることができました。また、新商品・新技術の開発によって市場での競争力強化を図り、国内だけでなく海外でも成果が出始めています。

来年度は本中期計画も最終年度を迎えます。引き続き以下のとおり、4つの基本戦略に取り組んで参ります。

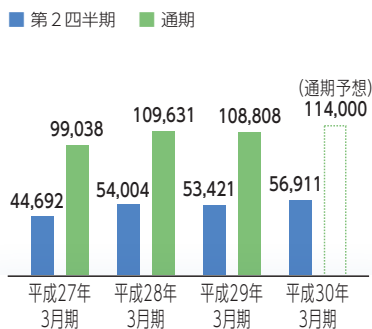
1. 製造・販売・技術が一体となって営業活動を推進することで、販売の拡大を図るとともに、新しい市場の開拓を進めます。  
国内や海外のサービス体制を強化し、売上げの拡大を目指すとともに、新規の需要開拓に取り組みます。

2. 新商品・新技術の開発によって市場競争力を高め、売上げの拡大を図ります。  
先進・成長分野向けの新商品開発を迅速に進めるとともに、新たな用途開拓に取り組みます。
3. 海外生産拠点の整備と海外市場の開拓を進め、事業の拡大を図ります。  
生産拠点や販売体制を整備・強化してグローバルな事業推進体制を構築し、市場開拓を推進します。
4. 経営インフラを整備し、経営体制の強化を図ります。  
管理部門では、事業のグローバル化に対応した体制整備を進め、グループ全体では、ものづくり強化活動のレベルアップを図ります。

株主の皆様におかれましては、こうした当社の取り組みについてご理解をいただき、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

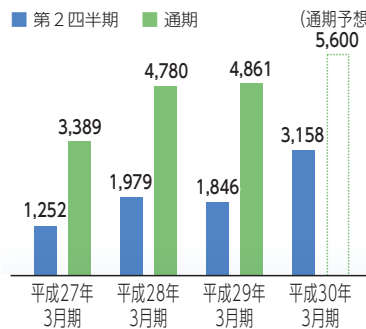
### 連結売上高

(単位：百万円)



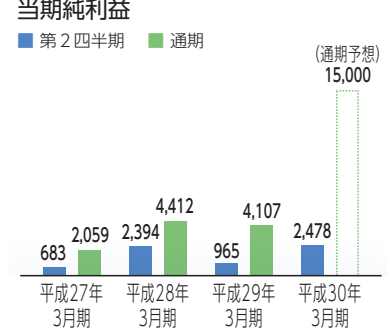
### 連結経常利益

(単位：百万円)



### 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



## 事業別の概況 (連結・当第2四半期)

### 工業機材事業

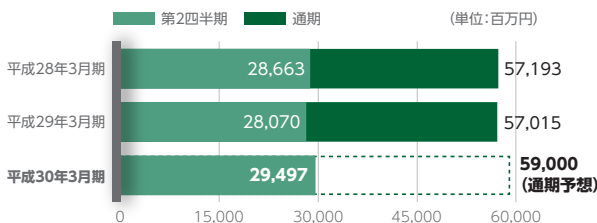


国内では、主要顧客である自動車、鉄鋼、ベアリング業界において、顧客の生産が増加したことにより、売上げは堅調に推移しました。海外では、米国は自動車分野が減速した影響で低調に終わりました。東南アジアは現地生産への移管が順調に進み好調に推移しました。また、中国においては自動車・鉄鋼業界の生産が活発で、売上げの増加に寄与しました。オフセット砥石などの汎用砥石は、アジアでは顧客の在庫調整の影響を受けて減少しましたが、中米、中東向けが伸長したことにより、総じて堅調に推移しました。



両頭平面研削用砥石  
“フラッディⅡ”

その結果、工業機材事業の売上高は、294億97百万円(前年同期比5.1%増加)、営業利益は8億5百万円(前年同期比190.7%増加)となりました。



### セラミック・マテリアル事業

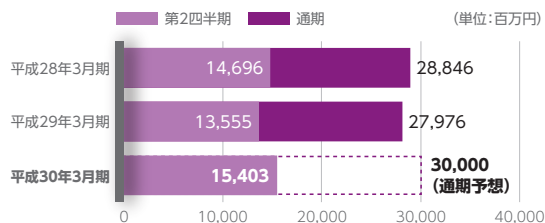


電子ペーストは、車載用や通信機器用部品の需要が増大したことから、コンデンサー用並びにセンサー用が伸長しました。厚膜回路基板は、主要顧客向けが大きく減少しました。蛍光表示管は、海外向けが低迷しました。石膏は、国内向けの減少を中国、東南アジア向けで補い、横ばいでした。触媒担体は、海外向けが好調で、大きく伸長しました。電子部材は、国内・海外ともに堅調に推移し、セラミック原料は、液晶用硝子原料が増加しました。



触媒担体

その結果、セラミック・マテリアル事業の売上高は、154億3百万円(前年同期比13.6%増加)、営業利益は13億64百万円(前年同期比75.0%増加)となりました。



## エンジニアリング事業

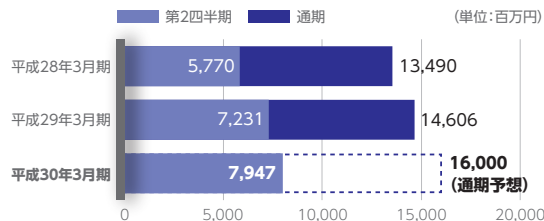


主力の焼成炉及び乾燥炉は、リチウムイオン電池、電子部品分野における顧客の活発な設備投資により売上げが伸長しました。混合攪拌装置は、横ばいでした。濾過装置は、ベアリング向けが大きく増加しました。超硬丸鋸切断機は、自動車部品向けが増えたことや、韓国、台湾向けが回復したことにより、国内・海外ともに増加しました。



超硬丸鋸切断機  
“シンカットマスター”

その結果、エンジニアリング事業の売上高は、79億47百万円(前年同期比9.9%増加)、営業利益は6億4百万円(前年同期比47.7%増加)となりました。



## 食器事業

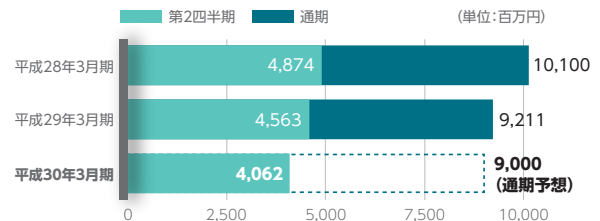


国内市場は、百貨店、ホテル・レストラン、エアライン向けが総じて低調でした。海外市場は、米国では、主要顧客の百貨店等の販売低迷により減少しました。欧州・アジアでは、一部のエアラインで受注が増えましたが、百貨店向けや専門店向けの販売が伸び悩み、低調に終わりました。



アルファペットマグ コレクション

その結果、食器事業の売上高は、40億62百万円(前年同期比11.0%減少)、5億51百万円の営業損失となりました。



## 連結財務諸表

### ■ 第2四半期連結貸借対照表(要約)

(単位：百万円)

科 目	第137期 (第2四半期) 平成29年9月30日現在	第136期 (前期) 平成29年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	65,754	61,210
固定資産	81,934	81,152
有形固定資産	42,340	43,628
無形固定資産	1,034	1,068
投資その他の資産	38,560	36,455
資産合計	147,689	142,362
<b>負債の部</b>		
流動負債	39,230	32,583
固定負債	17,961	22,652
負債合計	57,192	55,236
<b>純資産の部</b>		
株主資本	74,991	72,941
資本金	15,632	15,632
資本剰余金	18,783	18,783
利益剰余金	44,457	42,417
自己株式	△3,882	△3,891
その他の包括利益累計額	12,148	10,986
その他有価証券評価差額金	14,188	12,982
為替換算調整勘定	△2,875	△2,590
退職給付に係る調整累計額	835	594
非支配株主持分	3,357	3,197
純資産合計	90,497	87,125
負債純資産合計	147,689	142,362

### ■ 第2四半期連結損益計算書(要約)

(単位：百万円)

科 目	第137期 (第2四半期) 平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで	第136期 (第2四半期) 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで
売上高	56,911	53,421
売上原価	41,698	39,320
売上総利益	15,212	14,101
販売費及び一般管理費	12,989	12,998
営業利益	2,223	1,103
営業外収益	1,058	999
営業外費用	122	256
経常利益	3,158	1,846
特別利益	284	10
特別損失	206	286
税金等調整前四半期純利益	3,236	1,570
法人税、住民税及び事業税	681	499
法人税等調整額	△129	△29
四半期純利益	2,684	1,100
非支配株主に帰属する四半期純利益	205	135
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,478	965

## ■ 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)

科 目	第137期 (第2四半期)	第136期 (第2四半期)
	平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで	平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,630	5,588
投資活動によるキャッシュ・フロー	△606	△1,727
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,935	△1,894
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12	△528
現金及び現金同等物の増減額	1,076	1,438
現金及び現金同等物の期首残高	8,910	8,583
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,987	10,021

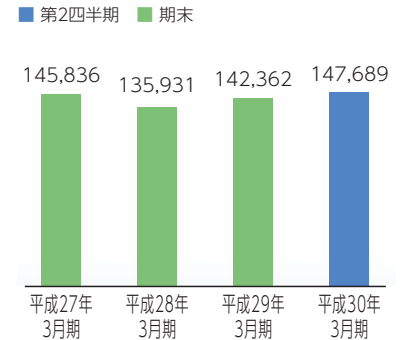
(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 配当について(剰余金処分)

当第2四半期は、中間配当を1株当たり30円とさせていただきます。期末配当につきましては、1株当たり40円を想定しております。

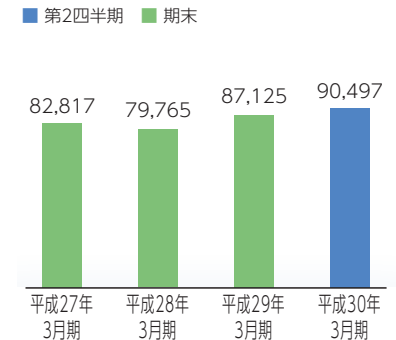
## 連結総資産

(単位：百万円)



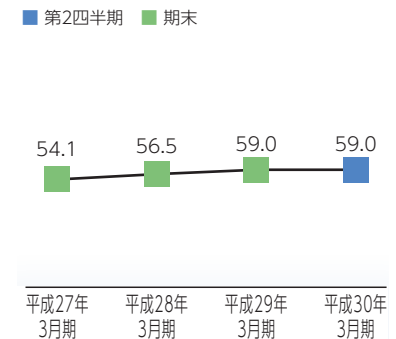
## 連結純資産

(単位：百万円)



## 連結自己資本比率

(単位：%)





ひとりひとりの健康を支える医療。

その技術の進歩とともにノリタケは医療分野にも貢献しています。

## 体外処置



研磨砥石

医療の現場で使われる注射針やメスの製造にノリタケの研磨砥石が使われています。

注射時の痛みの原因となるバリを発生させることなく、針の先端を仕上げるための工具として、また、メスの切味をよくするための工具として使われています。

## 計測

医療用圧力センサーにノリタケのセラミック製厚膜回路基板が使われています。

信頼性と安定性に優れ、正確な測定に貢献しています。

厚膜回路基板

## 医療機器

MRIなどの高度医療機器の電子部品にノリタケの電子材料とセラミック原料が使われています。

これらを使った部品は高電流・高電圧に耐えられることで機器の信頼性向上に貢献しています。

電子材料

## 医療機器

レントゲンや人工透析器の操作画面にノリタケの蛍光表示管が使われています。

蛍光表示管の視認性と応答性の高さが評価されています。

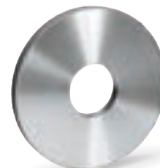
蛍光表示管

## 体内処置

体内に埋め込む人工関節の製造にノリタケの研磨砥石が使われています。摺動部の摩擦を減らし、滑らかな動きを実現しています。

また、血管の中を通すカテーテルの製造にノリタケの研磨砥石やダイヤモンドホイールが使われています。

極細のカテーテルを精度高く研磨加工するのに貢献しています。



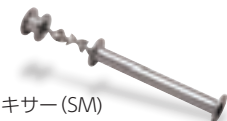
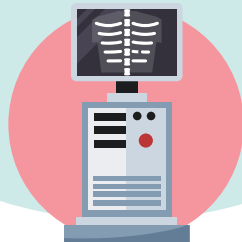
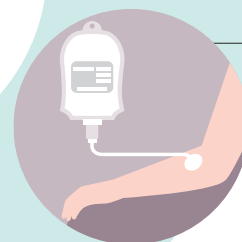
ダイヤモンドホイール

## 薬液

生理食塩水にブドウ糖などの有効成分を混合する工程でスタティックミキサーが使われています。

空気に触れることなく混合できるので、安全で衛生的な生産ができます。

スタティックミキサー (SM)





## トピックス

## 新型シンカットマスター 薄肉パイプ用の販売開始

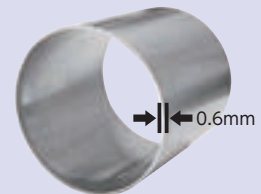
超硬丸鋸切断機「シンカットマスター」の新しいモデル、薄肉パイプ用の販売を今年3月に開始しました。近年、自動車部品等に軽量化が求められており、薄肉パイプの加工が増加しています。パイプの固定の仕方や、丸鋸の刃を改良することで、厚さ0.6mmの薄肉パイプでも傷や変形のない切断ができるようになりました。従来機に比べて切断時間も大幅に短縮できると、自動車部品業界から好評を得ています。



超硬丸鋸切断機「シンカットマスター」



超硬丸鋸



切断後の薄肉パイプ

## インド向けディナーセット 「Hearth Collection」を発売



Hearth Collectionのひとつ「Indian Garden」

インドの一般家庭向けに、現地の需要に合わせたディナーセットを発売しました。同国は、新興国の中でも好調に経済成長を続けており、購買力が増えています。また、大家族で暮らす習慣があり、今後の需要の増加が期待できます。9月には、デリーにある代理店にショールームを開設し、今後販売を強化して参ります。

# 会社概要／株式の状況

(平成29年9月30日現在)

## 会社概要

創 立	明治37年1月1日(合名会社)
設 立	大正6年7月20日
資 本 金	156億3,230万4,225円
本 社	名古屋市西区則武新町三丁目1番36号
従 業 員 数	1,930名(連結5,108名) (注)従業員数のうち、グループ会社への出向者は81名 であります。
連結対象会社	Noritake Co., Inc. 日本レヂボン株式会社 株式会社ノリタケコーテッドアプレーシブ 共立マテリアル株式会社 ノリタケ伊勢電子株式会社 Noritake Lanka Porcelain (Private) Limited (注)上記を含む連結対象会社23社、持分法適用会社4社

## 役員一覧

### 取締役

代表取締役会長	種 村 均
代表取締役社長執行役員	小 倉 忠
代表取締役副社長執行役員	加 藤 博
取締役専務執行役員	小 倉 久 也
取締役専務執行役員	加 藤 幸 三
社外取締役	山 田 耕 作
社外取締役	小 森 哲 夫

### 監査役

常勤監査役	青 木 哲 史
常勤監査役	白 石 直 之
社外監査役	村 田 隆 一
社外監査役	猿 渡 辰 彦

### 執行役員

常務執行役員	洞 口 健 一
常務執行役員	東 山 明
執行役員	伊 藤 健 二
執行役員	緒 方 誠 也
執行役員	小 川 浩 二
執行役員	佐 藤 康 治
執行役員	石 田 清 治
執行役員	永 田 滉
執行役員	堀 江 雅 彦
執行役員	寄 田 浩
執行役員	志 手 秀 司

## 株式の状況

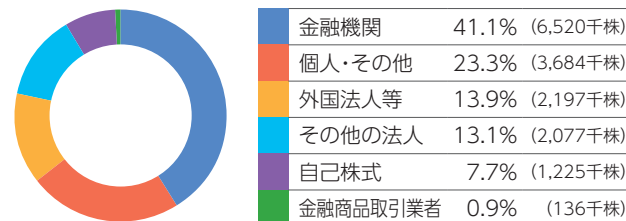
発行可能株式総数	39,750,000株
発行済株式の総数	15,842,849株
株 主 数	11,722名

## 大株主(上位10名)

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
明治安田生命保険相互会社	1,291	8.83
第一生命保険株式会社	1,041	7.12
株式会社三菱東京UFJ銀行	569	3.90
T O T O 株 式 会 社	520	3.56
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	394	2.70
日本生命保険相互会社	384	2.63
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	370	2.53
東京海上日動火災保険株式会社	364	2.49
ノリタケ取引先持株会	312	2.14
日本スタートラスト信託銀行株式会社 (役員報酬B I P 信託口・75947口)	257	1.76

(注) 当社は、自己株式を1,225,321株保有しておりますが、上記大株主から除外しております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## 所有者別持株比率



## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 電子公告の掲載ホームページアドレスは次のとおりです。 <a href="http://www.noritake.co.jp/koukoku/">http://www.noritake.co.jp/koukoku/</a>
定時株主総会の基準日	3月31日
剰余金の配当基準日	期末配当 3月31日／中間配当 9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先 <sup>(注)</sup>	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
単元未満株式の買取・買増手数料	無料
未受領配当金の支払	三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

(注)株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関の事務拠点の移転に伴い、平成29年8月14日付にて上記のとおり変更しております。

### 単元未満株式買取・買増制度のご案内

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満株式(100株未満)については市場で売買できません。  
ご所有の単元未満株式の売買をお考えの場合は、以下の制度をご利用ください。

#### 単元未満株式買取制度

単元未満株式を**当社に買い取るよう請求**することができます。

#### 単元未満株式買増制度

単元株式(100株)にするために、不足分を**買い増すことを当社に請求**できます。

お手続きの詳細につきましては、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)までお問い合わせください。

### 株式に関するお問い合わせ先

株式に関する各種お手続きにつきましては、株主様の株式の所有状況によって異なりますので、ご注意ください。

当社株式を証券会社等の口座にお預けの場合

お取引の証券会社等にお問い合わせください。

当社株式を証券会社等の口座にお預けでない  
(特別口座に記録された)場合

三菱UFJ信託銀行株式会社(特別口座管理機関)に  
お問い合わせください。

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-711(通話料無料)

*Noritake*



## ROSA ROSSA

“ROSA ROSSA ローザロッサ”  
— イタリア語で「赤いバラ」  
その花言葉は、「愛」「美」「情熱」  
真紅の花びらを大胆に散りばめた  
艶やかで、優美な器が誕生しました。